

# 事務局記事

## 1. 火山噴火予知連絡会開催状況（平成11年5月～10月）

平成11年5月25日（火）・幹事会

・第81回火山噴火予知連絡会（定例会）

（以上の議事録を本号に掲載）

10月18日（月）・第1回活火山ワーキンググループ

・幹事会

・第82回火山噴火予知連絡会（定例会）

（以上の議事録は次号に掲載予定）

## 2. 第82回火山噴火予知連絡会について

岩手山の火山活動に関する統一見解（136ページ）をまとめ、全国の火山活動についてのまとめ（134ページ）とともに公表し、井田会長、小宮委員（気象庁火山課長）、浜口委員（東北大大学）、土井臨時委員（地熱エンジニアリング）が記者会見で説明した。

## 3. 火山活動に関する説明会について

事務局（気象庁地震火山部火山課）では、連絡会の翌日、地方自治体および関係機関の防災担当者を対象に連絡会での検討内容を説明する会を開催している。第82回連絡会の翌日の平成11年10月19日（火）に開催し、6機関6名の出席があった。

## 4. 活火山ワーキンググループについて

第81回連絡会において設置が承認された活火山ワーキンググループの第1回会議を平成11年10月18日（月）に開催した。以下の通り検討を進めていくこととした。

1. 目的：長期的な活動特性を評価することにより、火山の観測・調査等を推進し、火山防災に資することを目的とする。

2. 担当事項：活火山の選定および長期的な活動特性の評価

3. 検討期間：2年程度

4. 世話人：宇井忠英、井田喜明

5. 検討内容とスケジュール

1) 担当事項に基づく検討内容は以下の通り

①活火山の選定

・活火山の定義見直しに伴う活火山選定

②長期的な活動特性の評価

③その他

・活火山総覧原稿の検討

2) スケジュール

第1回 (1999年10月)	第2回 (2000年2月)	第3回 (2000年5月)	第4回 (2000年10月)	第5回 (2001年2月)
活火山の選定 →				
・候補火山の概観	・候補火山の個別議論	・長期的な活動特性の評価		・検討結果の取りまとめ公表
活火山総覧原稿の検討				